

開設講習名	【選択】算数・数学科におけるアクティブ・ラーニング		講 師	関口 靖広	
講習会場	山口大学吉田キャンパス		会場所在地	山口県山口市	
開 設 日	平成 29 年 7 月 22 日		時間数	6 時間	受講予定人数 50 人
受講者募集期間	平成 29 年 4 月 7 日～平成 29 年 4 月 15 日		履修認定時期	平成 29 年 8 月 10 日まで	
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	小学校教諭, 中学校・高等学校数学教諭		
受講料等総額	6,000 円	(うち受講料以外の経費)			
<p><b>【到達目標】</b> 算数・数学科においてアクティブ・ラーニングが今日求められている背景, およびアクティブ・ラーニングの諸理論について理解し, アクティブ・ラーニングに基づいた教育実践を計画できるようになる。</p>					
<p><b>【講習の概要】</b> 前半は, アクティブ・ラーニングが今日求められている背景, およびアクティブ・ラーニングの諸理論について解説する。後半は, 受講者に, アクティブ・ラーニングに基づいた算数・数学科における授業実践のデザインをするグループ実習を行う。本講習の形態そのものにおいてもアクティブ・ラーニングを取り入れることを企画している。</p> <p>1. アクティブ・ラーニングが今日求められている背景</p> <p>1) 諸調査に見る日本の教育の状況</p> <p>2) 21 世紀型の汎用的能力をめぐる諸議論</p> <p>3) 学習指導要領の改訂</p> <p>2. アクティブ・ラーニングの理論</p> <p>1) 「教える」から「学ぶ」へのパラダイム転換</p> <p>2) アクティブ・ラーニングに関わる諸理論</p> <p>3) アクティブ・ラーニングの評価</p> <p>4) 授業研究におけるアクティブ・ラーニング</p> <p>3. アクティブ・ラーニングに基づく教育実践</p> <p>1) アクティブ・ラーニングの算数・数学科における事例とその課題</p> <p>2) 受講生によるアクティブ・ラーニングのデザイン</p> <p>3) 受講生によるアクティブ・ラーニングのデザインについてのディスカッション</p>					
<p><b>【評価の方法・評価基準】</b> 評価の方法: 筆記試験 評価基準: 講義の内容を理解し, 説明できる。</p>					
<p><b>【テキスト・参考文献】</b> 事前にテキスト(資料)を配布予定。</p>					
<p><b>【受講者への伝達事項】</b> 算数・数学の授業案を作成するので, 学校の算数又は数学の教科書をどれか 1 冊持参すること。生徒用, 教師用を問わない。</p>					